

上越市体操アリーナ新築電気設備工事 入札結果

	入札者	入札金額 (円)		
		1回目	2回目	
1	東光・矢野共同企業体	153,000,000	146,000,000	○
2	田辺・城東・水嶋共同企業体	159,000,000	148,200,000	
3	信越機工・上越技研・電設共同企業体	154,300,000	150,000,000	
4	大和・上越コープ・柴田共同企業体	157,200,000	151,000,000	

小林古径記念美術館増築工事入札結果

	入札者	入札金額 (円)		
		1回目	2回目	
1	久保田・清水共同企業体	316,000,000	308,000,000	○
2	大栄・大和共同企業体	322,000,000	313,000,000	
3	田中・山口共同企業体	325,000,000	辞退	

体操アリーナも一位不動!



**小林古径美術館も一位不動!
旧第1クリーンセンターも一位不動!**

「一位不動」というのは、入札が複数回行われても、最低価格を入れる会社がいつも変わらない状態をいいます。全国市民オンブズマンなどでは、こうした「一位不動」は「談合の状況証拠」だとして問題視しています。

日本共産党上越市議員団ニュース
No.592 2018年6月24日

連絡先
橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)

日本共産党議員団がとりあげ、反対討論

6月議会には、(仮称)上越市体操アリーナ新築工事、同電気設備工事、同機械設備工事、小林古径記念美術館増築工事、旧第1クリーンセンター除却工事に関する工事請負契約の締結についての議案が提出されました。

日本共産党議員団は、文教経済常任委員会などで、これらの5議案について質問を積極的に展開、本会議では橋本正幸議員が反対討論を行いました。

橋本議員はまた、(仮称)上越市体操アリーナ電気設備工事、小林古径記念美術館増築工事、旧第1クリーンセンター除却工事の3件については、全国市民オンブズマンなどから「談合の状況証拠」と言われている「一位不動」の入札結果が出ていることを明らかにし、「公正な入札が行われたと判断するにはあまりにも疑念が大きい」とのべました。

体操アリーナ関連は共産党議員団の他に丸山議員と近藤議員も反対しました。小林古径記念美術館、旧クリーンセンター工事請負契約については残念ながら、日本共産党議員団だけの反対でした。

旧第1クリーンセンター除却工事入札結果

	入札者	入札金額 (円)		
		1回目	2回目	
1	福田・田中共同企業体	830,000,000	770,000,000	○
2	加賀田・久保田・大島共同企業体	848,000,000	791,000,000	
3	植木・中田共同企業体	857,000,000	804,000,000	
4	本間・高館特定共同企業体	890,000,000	805,000,000	
5	丸運・田辺共同企業体	901,000,000	810,000,000	

「談合の状況証拠」、「一位不動」が3件も